

キャンプ砂防2023in 松本

キャンプ砂防2019 in 松本 キャンプレポート

■松本砂防事務所が管轄する3河川の流域



「キャンプ砂防」は、砂防事業の現場および事業に関わる人々と直接ふれあい、砂防に対する理解を深め、また、防災という観点から砂防事業が果たす役割を現地調査や現場体験を通じて学び、砂防事業の意義を考えるきっかけになることを目的としています。

松本砂防事務所では、キャンプ砂防を通じて、今後の学生生活に活かされる体験や進路選びに役立つ場を提供したいと考えています。

【実施概要】

1日目

- 松本砂防事務所
- ・開講式
- ・オリエンテーション
- ・事業概要説明

2日目

- 長野県小谷村
- ・砂防工事現場体験
- ・地元首長らとの意見交換

3日目

- 長野県白馬村
- ・現地調査(神城断層、姫川源流地)
- ・砂防施設見学

4日目

- 長野県松本市上高地
- ・上高地の事業概要説明
- ・砂防施設調査

5日目

- 松本砂防事務所
- ・キャンプ成果発表、意見交換
- ・閉講式

1日目

(松本砂防事務所)

- ◆開講式
- ◆オリエンテーション
- ◆事業概要説明

開講式



事業概要説明



2日目

(長野県小谷村)

- ◆砂防工事現場体験
- ◆地元首長らと意見交換

小谷村との意見交換



無人化施工、ICT体験



注 写真は2019年の様子

キャンプ砂防2023in 松本

キャンプ砂防2019 in 松本 キャンプレポート

3日目

- (長野県白馬村)
◆現地調査(断層、源流地)
◆砂防施設見学(砂防堰堤、砂防学習館等)

神代断層調査



姫川源流地調査



源太郎砂防堰堤見学



砂防学習館見学



5日目

- (松本砂防事務所)
◆レポート作成
◆成果発表、意見交換
◆閉講式

成果発表等



閉講式



4日目

- (長野県松本市上高地)
◆上高地の事業説明
◆砂防施設調査

上高地砂防施設調査



事業説明



参加学生の主な意見や感想

- ・大学の講義では砂防事業に関わる事務所の職員の方々や建設を担当する現場の方々、地域の方々の生の声を直接聞くことはできないので、社会的な砂防について知る新鮮な体験となった。
- ・様々な現場を見てまわり、安全面が強化されていることがわかった。また、女性用トイレが現場事務所等に設置されているところも多く、女性が働きやすい環境ができていたと感じた。女性目線では分からないこともあると思うので、今後も現場で働く女性が増えてほしいと思った。
- ・ICTを使うことによって工事の効率化、現場作業員の負担軽減といった現場における技術革新、平成8年12月6日に起こった蒲原沢災害がきっかけとなって、現場を自然災害から守るための安全対策が徹底されるようになったというように砂防事業を行う上での環境整備が進んでいることを学んだ。
- ・県外から参加したため、長野県の多くの魅力(観光地としての視点)を知れただけでなく、長野県だからこそその問題(上高地の土砂問題や観光客の避難マニュアル策定など)を知り、考えることができた。

注 写真は2019年の様子